

長瀬 浩平 [英文学] (専任就任:1990年4月1日)

1. 学術論文

表題	単著／共著	年月日	発行雑誌・学会等の名称	摘要
Sir John Cheke's Translation of the Gospels	全て単著	1995年11月	『桐朋学園大学研究紀要』第21集 pp. 89-116	
John Home Tooke の接続詞の語源		1999年	<i>ASTERISK, A Quarterly Journal of Historical English Studies</i> , Vol. VIII, No. 1, 1999, pp. 26-51	
The Absolute Value in <i>EITEA IITEPOENTA</i> –Significance of John Home Tooke's Etymology (1)		2000年11月	『桐朋学園大学研究紀要』第26集 pp. 91-152	
The Absolute Value in <i>EITEA IITEPOENTA</i> –Significance of John Home Tooke's Etymology (2)		2001年11月	『桐朋学園大学研究紀要』第27集 pp. 71-132	
「言葉の絶対値」		2001年	『フィロロギア』渡部昇一上智大学教授 古稀記念論文集、pp. 237-246	

2. その他(研究ノート・報告書・解説・翻訳等)

表題	単著／共著	年月日	発行雑誌・学会等の名称	摘要
小学館ランダムハウス英和大辞典第2版	共著 (編集主幹) 小西友七、安井稔、 國廣哲彌、堀内克明	1993年	小学館	語源欄の 執筆協力
【訳書】 ピーター・ミルワード著「ミルワード神父のキリスト教のABC (An ABC of Christianity)」	単著	1987年	中央出版社	
ピーター・ミルワード著「クリスマスの想い」	共著	1989年	ホメロス社	永井晃子
【校訂】 Bosworth's Letters (1)–(15) Correspondence of Joseph Bosworth to John Russell Smith, 1941–1857, on the compiling, preparing and publishing of an Anglo-Saxon Dictionary	単著	1993～ 1995年	イギリス国学協会誌 <i>ASTERISK</i> Vol. II, No.9, 1993–Vol. III. No.10, Vol. IV, No.7	
Vernon's Letters (1)–(28)	単著	1995～	イギリス国学協会誌	

Correspondence from Edward Johnston Vernon to his publisher John Russell Smith regarding Vernon's GUIDE TO THE ANGLO-SAXON TONGUE (1846)		2001 年	ASTERISK Vol.IV. No.8 —Vol. X. No.2	
---	--	--------	--	--

3. 執筆した教科書・教材

表題	単著／共著	年月日	書籍・教材の名称	摘要
Basic English Grammar	共著（坂川雅子、田中健彦、野崎照子）	1991年		各セクションの中・長文読解練習問題の編集を担当。

4. 学会・研究会等での発表・講演等

表題	単独／共同	年月日／会場	発表学会の名称	摘要
John Horne Tooke の語源論について	共同	1992 年 12 月 5,6日／青山学院大学	日本中世英語英文学学会 第8回全国大会 シンポジウム「最近の語源研究から」	渡部昇一(司会)、下宮忠雄、織田哲司、衛藤安治
[学会研究発表司会]		2006 年 10 月 15 日	2006 年度イギリス国文学協会 第6回大会	発表者:織田哲司「語頭音 dr-の音象徴再考」他
		2007 年 11 月 11 日	2007 年度イギリス国文学協会 第7回大会	発表者:滝沢秀男「擬似関係代名詞 that—接続詞 that との境界線とその融合」他

5. 学会、及び社会における活動状況（コンクール審査、マスタークラス、音楽祭、CDリリース等）

年月日	活動内容
1990 年から現在まで	日本中世英語英文学会
1992 年から現在まで	イギリス国文学協会
1994 年から現在まで	上智大学英語英文学会
2000 年から現在まで	サウンディングス英語英文学会
2001 年から現在まで	日本ビブリオフィル協会